

2023年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330321082	こども表現(音楽II) Music for Children II	永津利衣		専門	1	選択	2前期

科目的概要

DP2・3を踏まえ、幼稚園教諭や保育士を目指す学生に必要な音楽・音楽表現の知識・技能を修得することを目的とした科目である。乳幼児の発達や学びの過程を理解し、また、表現活動に影響を与える保育者の多様な視点や価値観を認識した上で、保育現場に寄り添った音楽・音楽表現およびその指導方法について理論的、実践的に学ぶ。本科目は、クラス授業とピアノ個人指導を並行して開講する。クラス授業では知識と技能を関連づけるため、適宜、演習に講義を混ぜて展開する。

なお、本科目は「こども表現（音楽I）」での学修を基礎にしており、その後の「こども表現（音楽III）」での発展や応用に続く。

学修内容	到達目標
① 子どもの発達と音楽表現の関係を理解し、保育の中で活用する。 ② 生活の中の音楽と子どもの関わりを読み取る視点を持つ。 ③ 自らの表現力を高めるとともに、子どもの豊かな音楽表現を受け止める姿勢を身に付ける。 ④ 遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術を身に付ける。 ⑤ 保育・教育現場で実践できる鍵盤楽器の演奏技術を身につける。	① 子どもの発達と音楽表現の関係を理解し、指導案や模擬保育の中で活用することができる。 ② 生活の中の音楽と子どもの関わりを読み取る視点を持つことができる。 ③ 自らの表現力を高めるとともに、子どもの豊かな音楽表現を受け止める姿勢を身に付けることができる。 ④ 遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術を身に付けることができる。 ⑤ 保育・教育現場で実践できる鍵盤楽器の演奏技術を身につけることができる。

学生に發揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	表現者として、また子どもの表現を促す者として、自ら課題を見つけ解決に向かうことができる。
	働きかけ力	
	実行力	疑問に思うことを調べたり、困難を感じることを工夫して乗り越えたりするようにして、解決にむけて最後までやり抜くことができる。
考え方抜く力	課題発見力	生活の中でアンテナを張り、何気ないものごとの中に子どもの発達や音・音楽表現に関連したことを見つけることができる。
	計画力	
	創造力	固定観念にとらわれず、また臆することなく自分なりの表現をすることができる。
チームで働く力	発信力	自分の思いや考えを表に現し、伝えることができる。
	傾聴力	・自分の発した音に集中して耳を傾けることができる。 ・他者の多様な表現を受け止め、認めることができる。
	柔軟性	
	情報把握力	
	規律性	計画を立て、目標達成に向けて行動することができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト
・今泉明美『子どものための音楽表現技術－感性と実践力豊かな保育者へ』萌文書林
・小林美栄『子どものうた100』チャイルド本社
・石狩真礼生『大学ピアノ教本』教育芸術社
・木村鈴代編著『新たないい子どものうたあそび－現場で活かせる保育実践－第二版』同文書院
その他、適宜プリント等を配布する。
参考文献
・ピアノの進度によって指示する（『ブルグミュラー25の練習曲』全音楽譜出版社など）
・保育所保育指針解説（H29厚生労働省）等

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：専門科目の保育の内容・方法に関する科目であり、「こども表現（音楽I）」で学んだ内容をもとに音楽表現の指導方法について学び、その後の「こども表現（音楽III）」へ発展する。また、他の5領域に関する科目や「保育の計画と評価」「保育内容総論」等と関連する。

資格との関連：保育士資格、幼稚園教諭一種免許

学修上の助言	受講生とのルール
・子どもの表現を育む保育者として、自分自身の感性や表現を豊かに広げてほしい。 ・グループでの協働学習が多いため、互いを尊重し合い、自由な表現を認め合ってほしい。 ・「こども音楽I」を単位認定されていることが望ましい。	・科目的性格上、基本的にすべて出席する。ただし、やむを得ない事由による欠席および遅刻・早退等の取り扱いについては、本学の学則等に則って判断する。 ・マナーやルールを守る。特に、爪を切ること。 【ピアノ個人授業】 ・技術を習得するため、課題曲をこつこつ練習する。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	0	①	
			②	
			③	
			④	
			⑤	
	小テスト	0	①	
			②	
			③	
			④	
			⑤	
	平常評価	40	① ✓	
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤	
	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	50	① ✓	
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤ ✓	
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	① ✓	(主体性) 表現者として、また子どもの表現を促す者として、自ら課題を見つけ解決に向かうことができる。 (実行力) 疑問に思うことを調べたり、困難を感じることを工夫して乗り越えたりするようにして、解決にむけて最後までやり抜くことができる。 (課題発見力) 生活の中でアンテナを張り、何気ないものごとの中に子どもの発達や音・音楽表現に関連したことを見つけ出すことができる。 (創造力) 固定観念にとらわれず、また臆することなく自分なりの表現をすることができる。 (発信力) 自分の思いや考えを表に現し、伝えることができる。 (傾聴力) 自分の発した音に集中して耳を傾けることができる。 (規律性) 計画を立て、目標達成に向けて行動することができる。
			② ✓	
			③ ✓	
			④ ✓	
			⑤ ✓	
総合評価割合		100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀) 指導案、レポート、PCRシート、模擬保育の実践、各発表、実技試験、積極的な授業参画等を総合し、90点以上が取得される。 A(優) 指導案、レポート、PCRシート、模擬保育の実践、各発表、実技試験、積極的な授業参画等を総合し、80~89点が取得される。	B(良) 指導案、レポート、PCRシート、模擬保育の実践、各発表、実技試験、積極的な授業参画等を総合し、70~79点が取得される。 C(可) 指導案、レポート、PCRシート、模擬保育の実践、各発表、実技試験、積極的な授業参画等を総合し、60~69点が取得される。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	クラス：オリエンテーション ・授業の概要と到達目標、成績評価の共有 ・受講方法、受講ルール等の確認 ・「こども表現（音楽I）」の復習 ピアノ：オリエンテーション ・担当教員との打合せ（レベル確認と課題決定、指導時のルール等） 市川愛実（0.1）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）滝沢ほだか（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義	授業概要、受講方法を理解することができる。	クラス： （予習）シラバスを読んでくる。「こども表現（音楽I）」を復習する。 （復習）授業概要や受講ルールを確認する。 ピアノ： （予習）「こども表現（音楽I）」の最終曲を確認していく。 （復習）次回の課題曲を弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 倶聴力 規律性
2	クラス：＜子どもの発達と音楽的表現①＞ ・0～1歳頃の聴く力と发声器官および身体の発達と相互作用による表現の育ち・保育者の視点や援助・ICTの活用・ふれあいうた（乳児保育・子育て支援） ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実（0.1）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）滝沢ほだか（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス：0～1歳頃の音楽的発達と保育者の役割についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）0～1歳頃の発達について調べてくる。 （復習）0～1歳頃の音楽的発達と保育者の役割についてまとめます。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 倶聴力 規律性
3	クラス：＜子どもの発達と音楽的表現②＞ ・2～3歳児の身体、認知、社会的側面の発達と子どもの音楽的表現の発達・保育者の視点や援助・ICTの活用・歌遊び ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実（0.1）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）滝沢ほだか（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス：2～3歳児の音楽的発達と保育者の役割についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）2～3歳頃の発達について調べてくる。 （復習）2～3歳頃の音楽的発達と保育者の役割についてまとめます。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 倶聴力 規律性
4	クラス：＜子どもの発達と音楽的表現③＞ ・4～5歳頃の身体、認知、社会的側面の発達と子どもの音楽的表現の発達・保育者の視点や援助・ICTの活用・歌遊び ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実（0.1）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）滝沢ほだか（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス：4～5歳頃の音楽的発達と保育者の役割についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）4～5歳頃の発達について調べてくる。 （復習）4～5歳頃の音楽的発達と保育者の役割についてまとめます。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 倶聴力 規律性
5	クラス：＜子どもの音楽的表現＞ ・つくり歌等の子どもの表現・保育者の視点や援助・一斉活動の指導方法・保育指針や教育要領におけるねらいと内容 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実（0.1）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）滝沢ほだか（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス：子どもの音楽的表現と保育者の役割についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）教科書を読み、子どもの音楽的表現まとめる。 （復習）子どもの音楽的表現と保育者の役割についてまとめる。スーパー等、街の中で子どもが表現する姿を見つけて観察し、記録する。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 倶聴力 規律性
6	クラス＜声・歌唱を中心とした表現活動①＞ ・子どもの歌の歴史・歌うことの意義・わらべうたの特徴と意義・指導案の例 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実（0.1）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）滝沢ほだか（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス：声・歌唱を中心とした表現活動についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）教科書を読み、子どもの歌の歴史についてまとめてくる。 （復習）声・歌唱を中心とした表現活動についてまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 倶聴力 規律性
7	クラス＜声・歌唱を中心とした表現活動②＞ ・歌唱の指導方法・指導案の例 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実（0.1）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）滝沢ほだか（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス：歌唱の指導方法についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）指定した子どもの歌を覚えて歌えるようにする。 （復習）歌唱の指導方法についてまとめる。手本を参考にして指導案を作成する。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 倶聴力 規律性
8	クラス＜楽器遊びを中心とした表現活動①＞ ・音遊びからの導入・ボディパフォーマンス・言葉とリズム・楽器コーナー・楽器の指導方法・音環境への配慮・指導案の例 ピアノ：実技試験 市川愛実（0.1）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）滝沢ほだか（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス：楽器遊びの指導方法についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）教科書を読み、楽器の名前と基本の鳴らし方についてまとめてくる。 （復習）楽器遊びの指導方法についてまとめる。手本を参考にして指導案を作成する。 ピアノ： （予習）試験に向け課題曲を丁寧に練習する。 （復習）試験を振り返り、改善点を活かしながら練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 倶聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 倶聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレソコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	クラス：<音楽的な表現遊びの指導計画> ・指導案の作成 ピアノ：<ピアノ・弾き歌い実技> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 滝沢 ほだか (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木 梨花 (0.1)	講義・演習	クラス：指導案の書き方がおおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： (予習) 対象年齢と音・音楽に関連した表現遊びを考案する。 (復習) 手本を参考にして指導案を作成する。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	クラス：<模擬保育①> ・作成した指導案をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 ピアノ：<ピアノ・弾き歌い実技> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 滝沢 ほだか (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木 梨花 (0.1)	演習	クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、発達と音楽表現の関係をおおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： (予習) 作成した指導案をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	クラス：<模擬保育②> ・作成した指導案をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 ピアノ：<ピアノ・弾き歌い実技> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 滝沢 ほだか (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木 梨花 (0.1)	演習	クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、発達と音楽表現の関係をおおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： (予習) 作成した指導案をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	クラス：<模擬保育③> ・作成した指導案をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 ピアノ：<ピアノ・弾き歌い実技> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 滝沢 ほだか (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木 梨花 (0.1)	演習	クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、発達と音楽表現の関係をおおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： (予習) 作成した指導案をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	クラス：<模擬保育④> ・作成した指導案をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 ピアノ：<ピアノ・弾き歌い実技> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 滝沢 ほだか (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木 梨花 (0.1)	演習	クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、発達と音楽表現の関係をおおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： (予習) 作成した指導案をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	クラス：<模擬保育⑤> ・作成した指導案をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 ピアノ：<ピアノ・弾き歌い実技> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 滝沢 ほだか (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木 梨花 (0.1)	演習	クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、発達と音楽表現の関係をおおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： (予習) 作成した指導案をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	クラス：<まとめ> ・模擬保育の振り返りをもとに、子どもの音楽表現のあり方と保育者の援助について総括を行う。 ピアノ：<ピアノ実技> ピアノ実技試験 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 滝沢 ほだか (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木 梨花 (0.1)	講義・演習	クラス：子どもの音楽表現のあり方と保育者の援助についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： (予習) これまでの模擬保育の振り返りを読み、保育者の援助についてまとめる。 (復習) 想定された遊び場面での表現活動を構想を提案する。 ピアノ： (予習) 試験に向け課題曲を丁寧に練習する。 (復習) 試験を振り返り、改善点を活かしながら練習する。「子ども表現（音楽III）」に向け課題曲を練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレソコントロール力